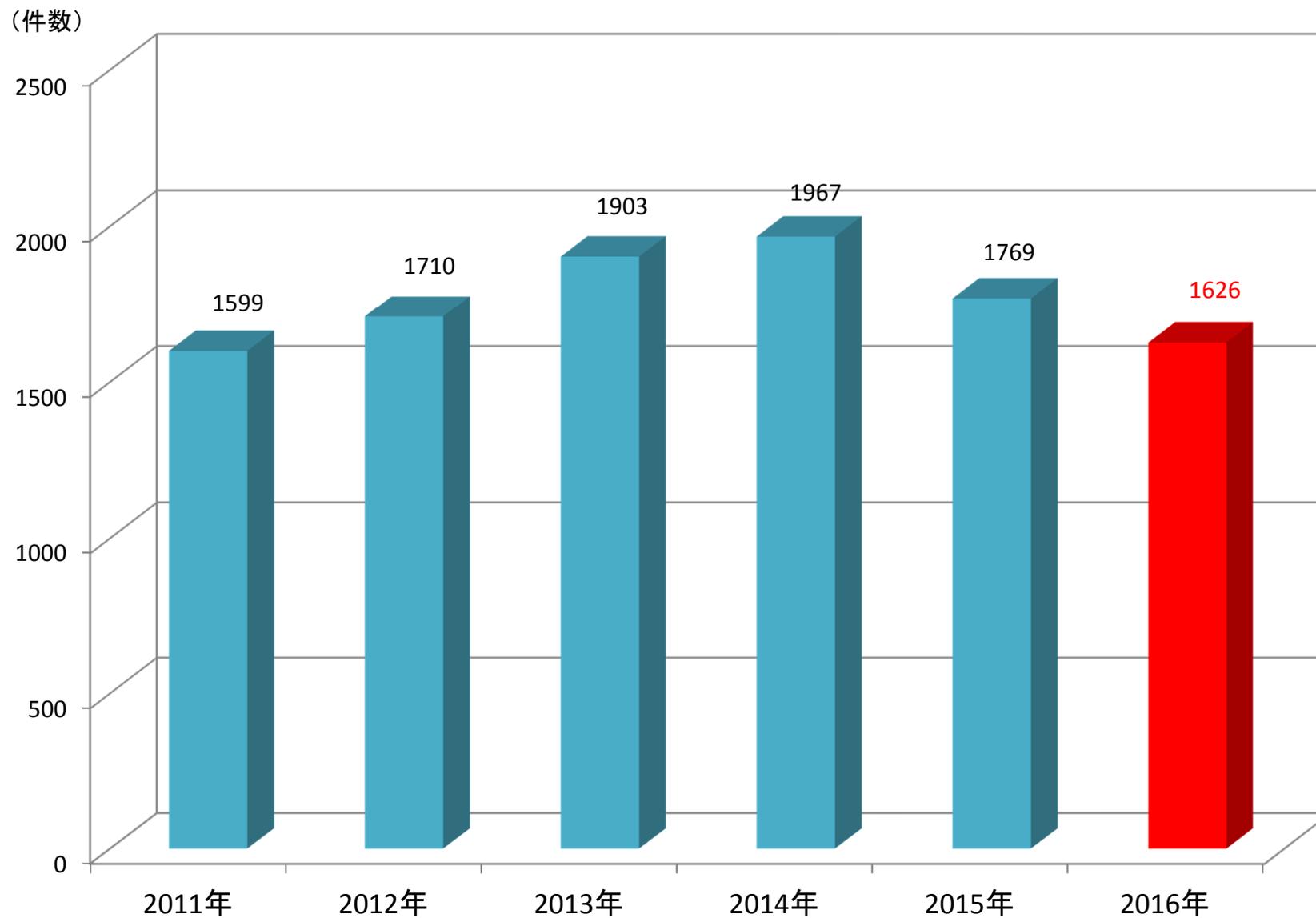


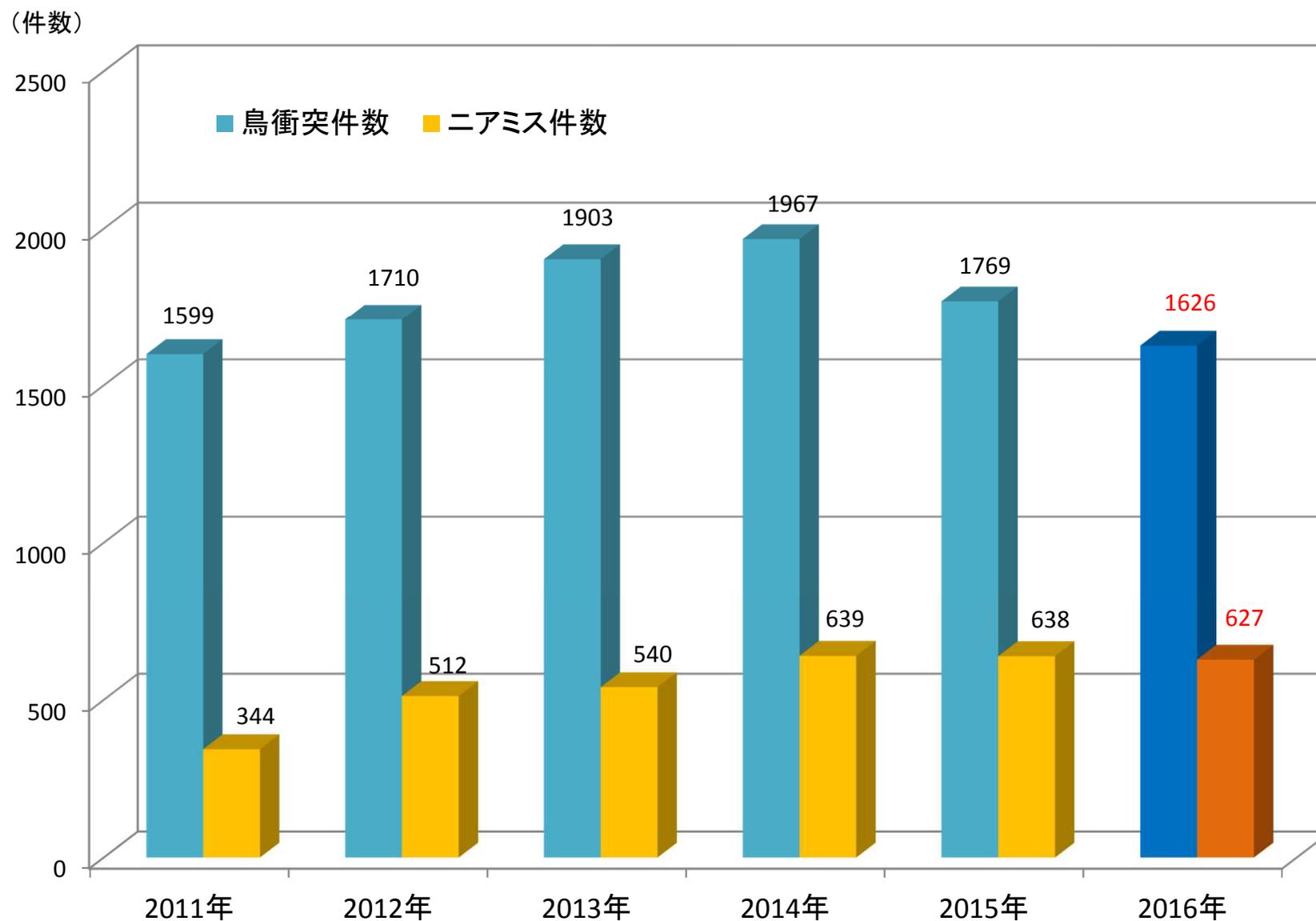
2016(平成28)年 バードストライク データ

	2015年	2016年	増減
鳥衝突件数	1,769	1,626	▲143
発生空港不明件数	356	315	▲41
航空機損傷事案	45	40	▲5
ニアミス件数	638	627	▲11
離着陸回数	2,471,586	2,479,234	7,648

鳥衝突件数(2011-2016年)

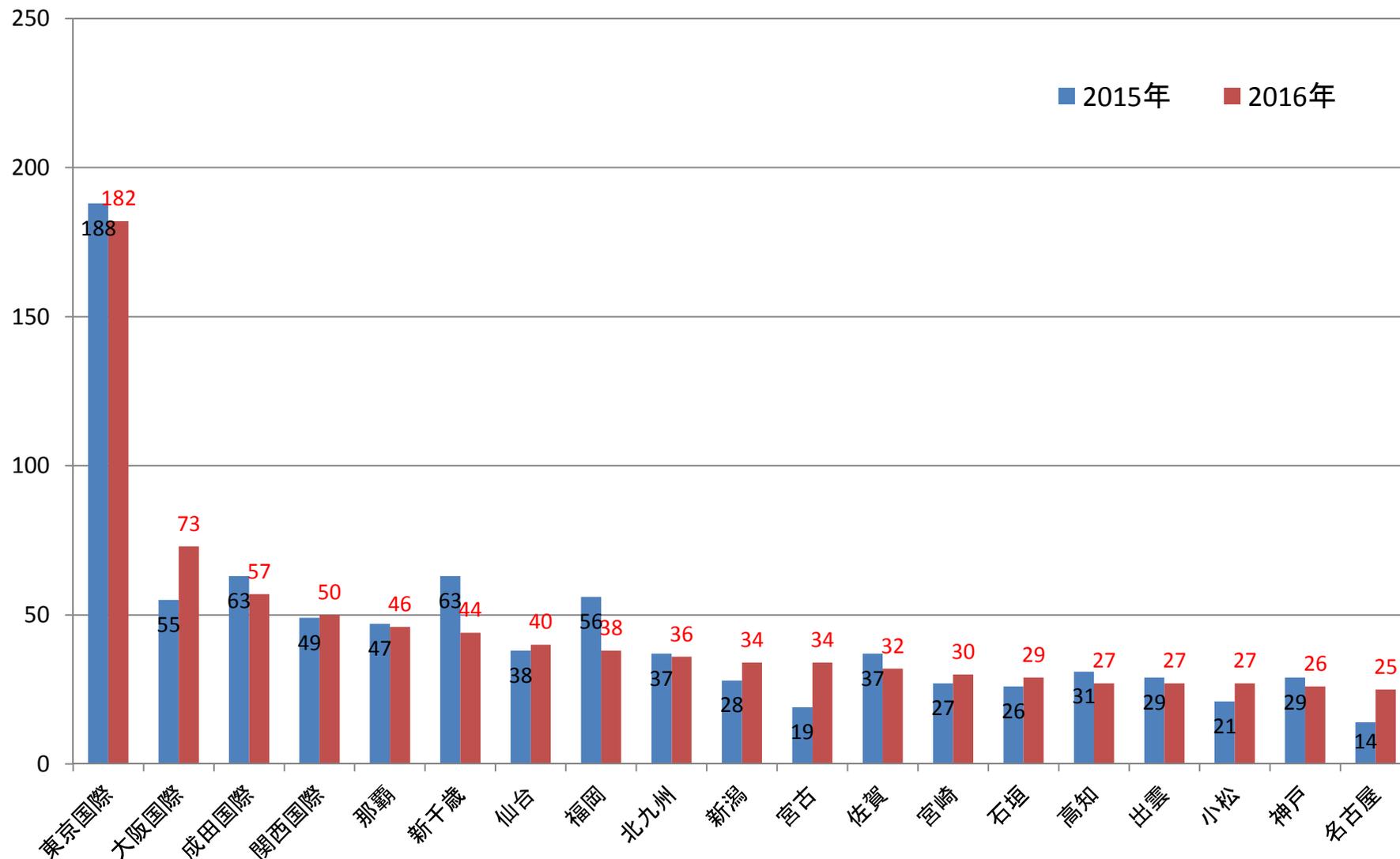


鳥とのニアミス件数(2011-2016年)



空港別鳥衝突件数(2015—2016年)

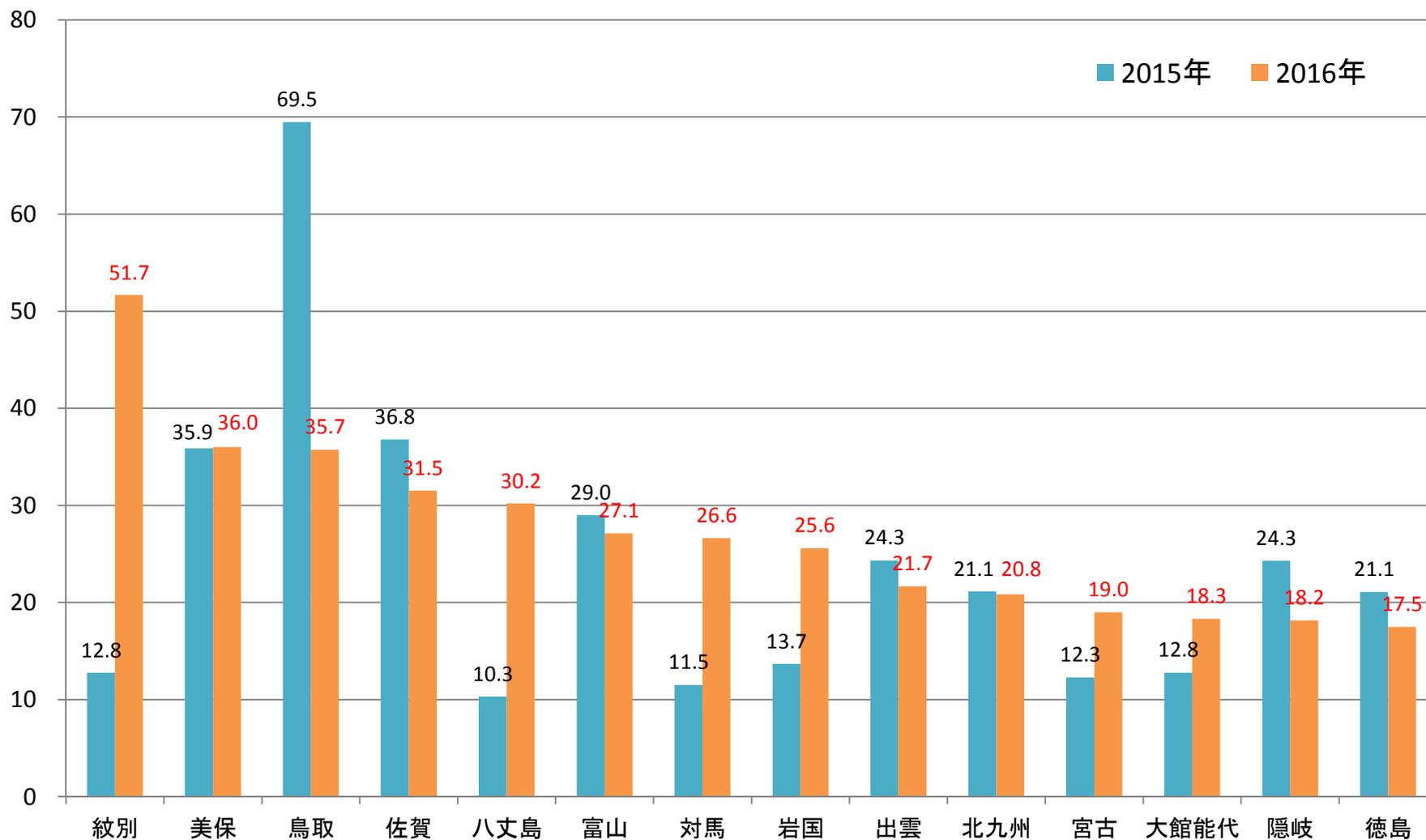
(件数)



※ 2016年の鳥衝突件数25件以上の空港を対象

離着陸1万回あたりの鳥衝突件数(2015—2016年)

(件数/離着陸1万回)



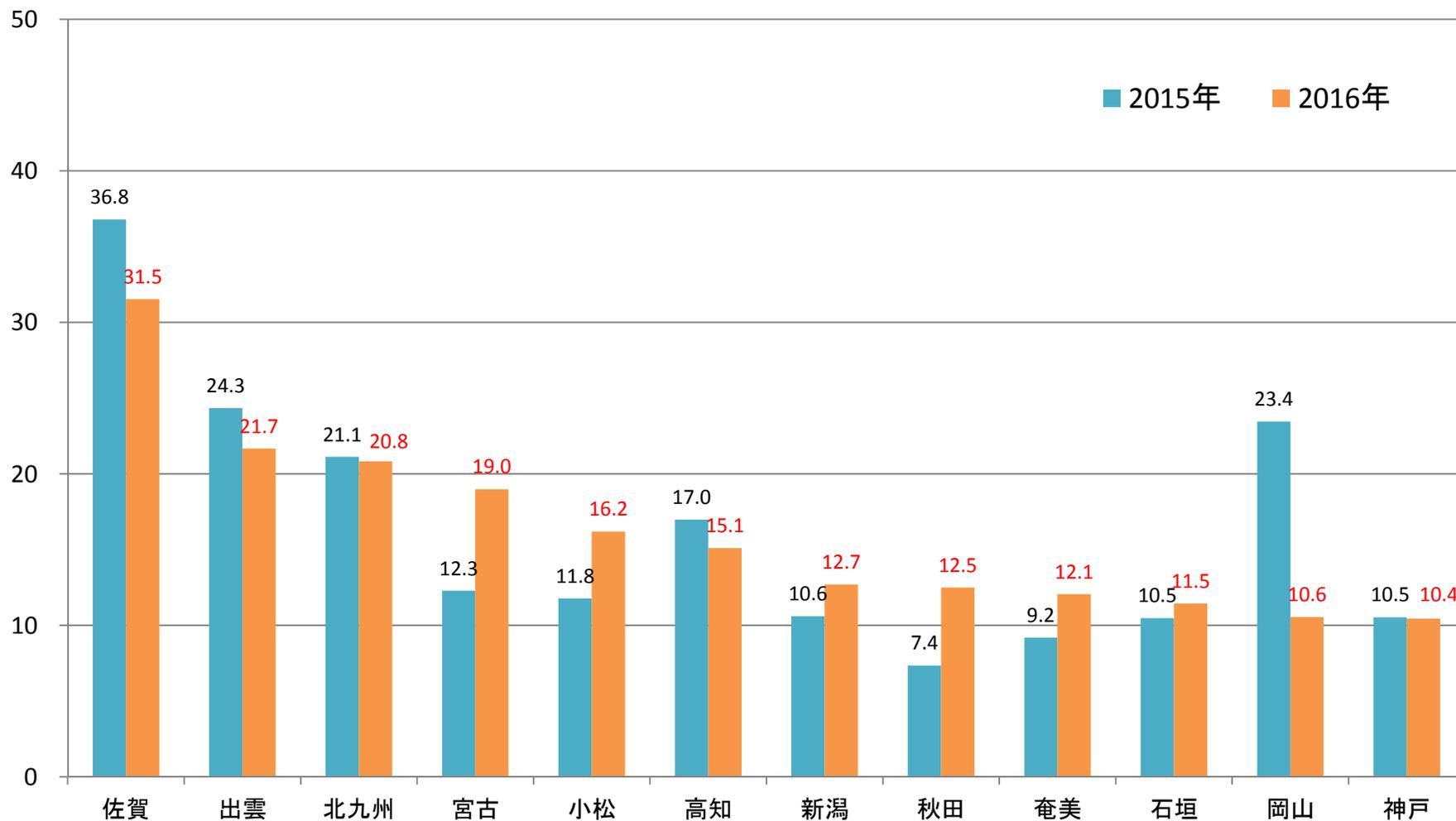
※ 2016年の鳥衝突率18以上の空港を対象

※ 離着陸1万回あたりの鳥衝突率 = 鳥衝突件数 × 10,000 ÷ 離着陸回数

離着陸1万回あたりの鳥衝突件数(2015—2016年)

(年間離着陸回数1万回以上)

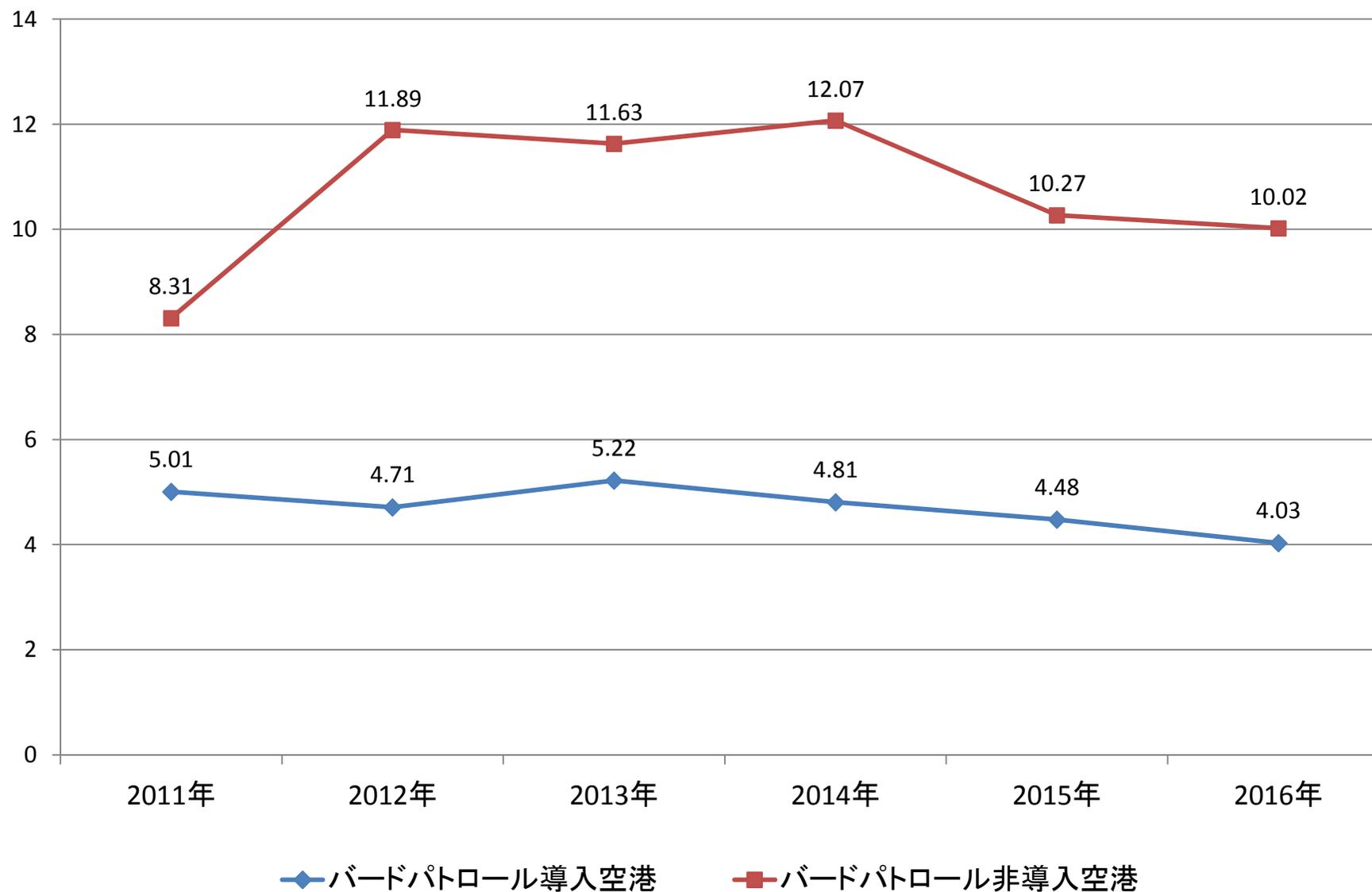
(件数/離着陸1万回)



※ 2016年の鳥衝突率10以上、かつ年間離着陸回数1万回以上の空港を対象
※ 離着陸1万回あたりの鳥衝突率=鳥衝突件数×10,000÷離着陸回数

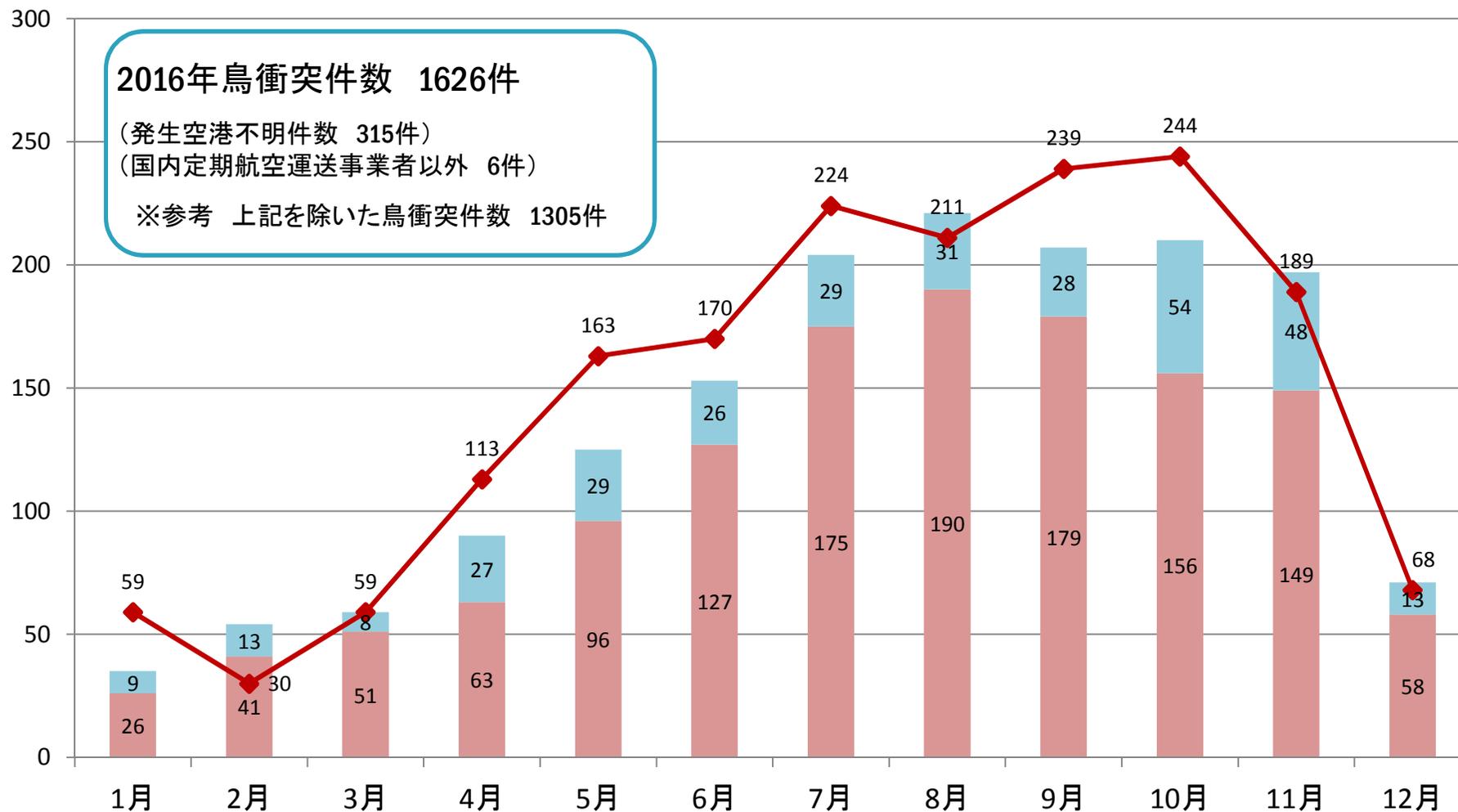
鳥衝突率の比較(2011-2016年)

(件数/離着陸1万回)



月別鳥衝突件数(2015-2016年)

(件数)



2016年鳥衝突件数 1626件

(発生空港不明件数 315件)
(国内定期航空運送事業者以外 6件)

※参考 上記を除いた鳥衝突件数 1305件

2015年鳥衝突件数 1769件

(発生空港不明件数 354件)
(国内定期航空運送事業者以外 29件)

※参考 上記を除いた鳥衝突件数 1386件

■ 2016年空港判明

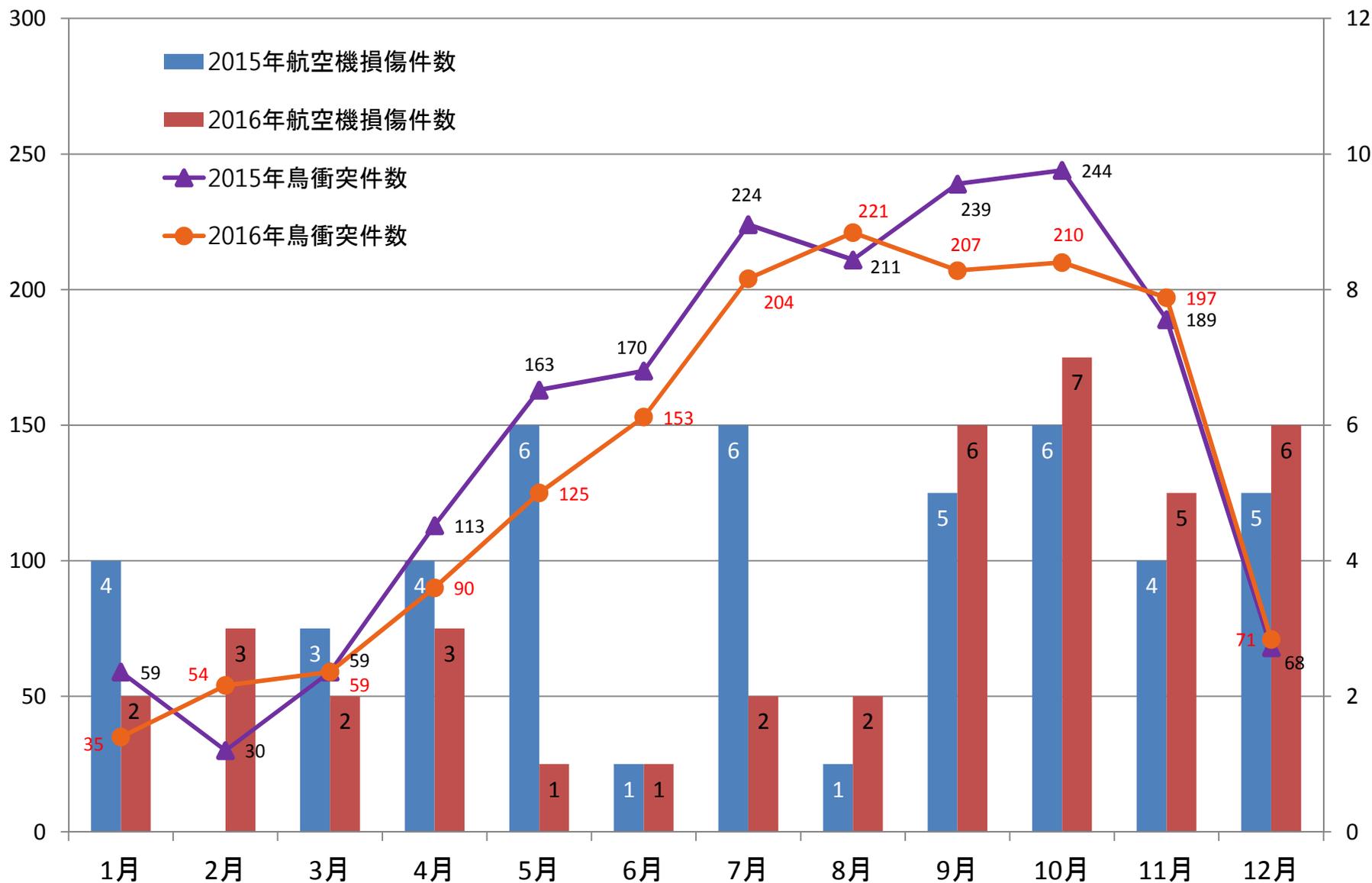
■ 2016年空港不明

◆ 2015年

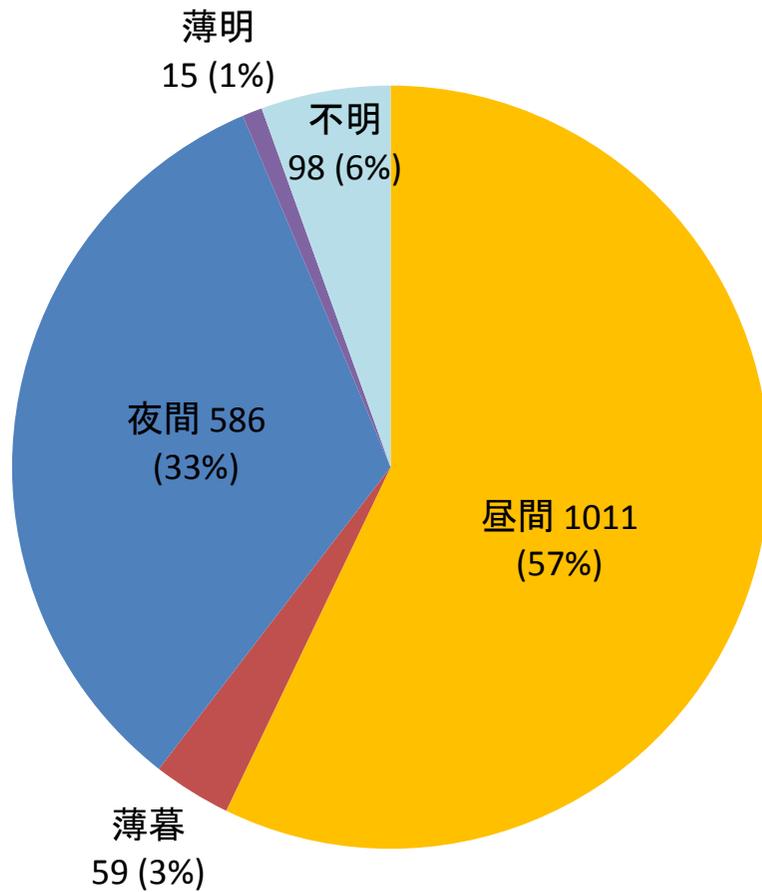
鳥衝突による航空機損傷件数(2015-16年)

(衝突件数)

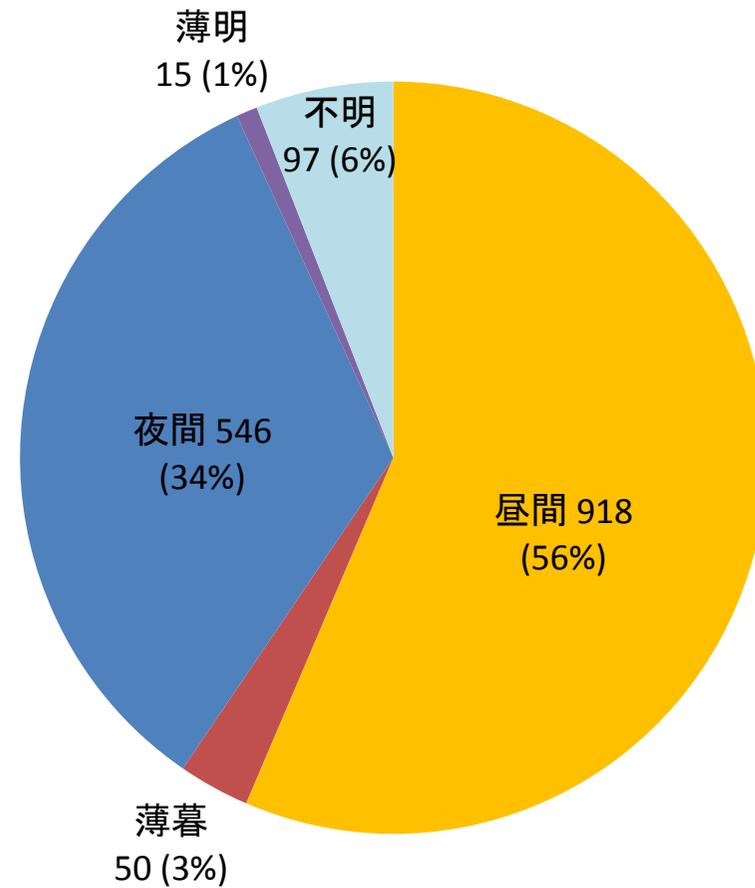
(損傷件数)



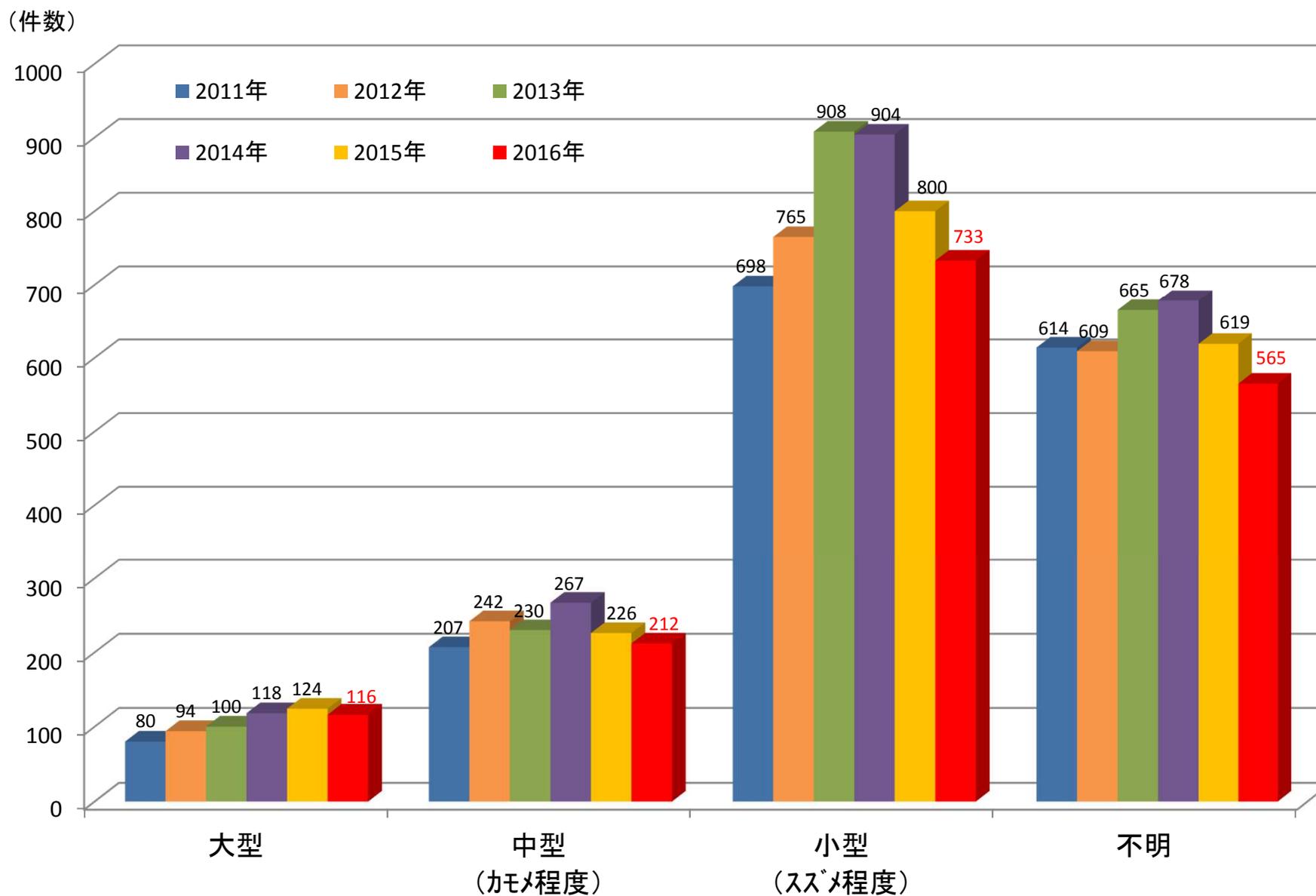
2015年 (衝突件数: 1769件)



2016年 (衝突件数: 1626件)

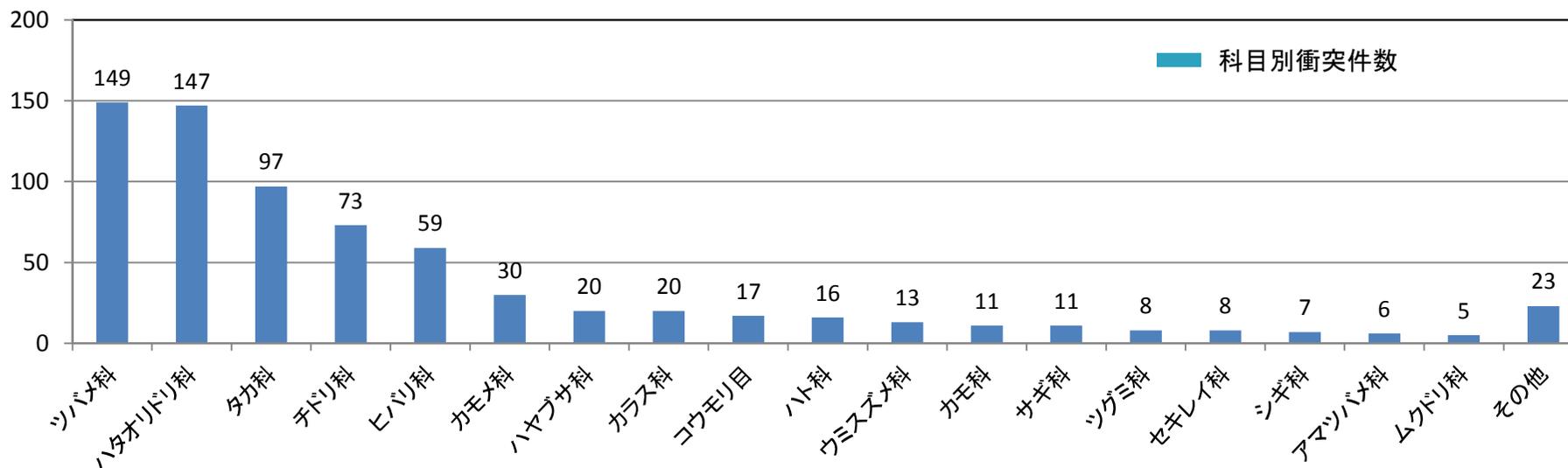


サイズ別・年別鳥衝突件数(2011-2016年)



衝突鳥種の内訳(2016年)

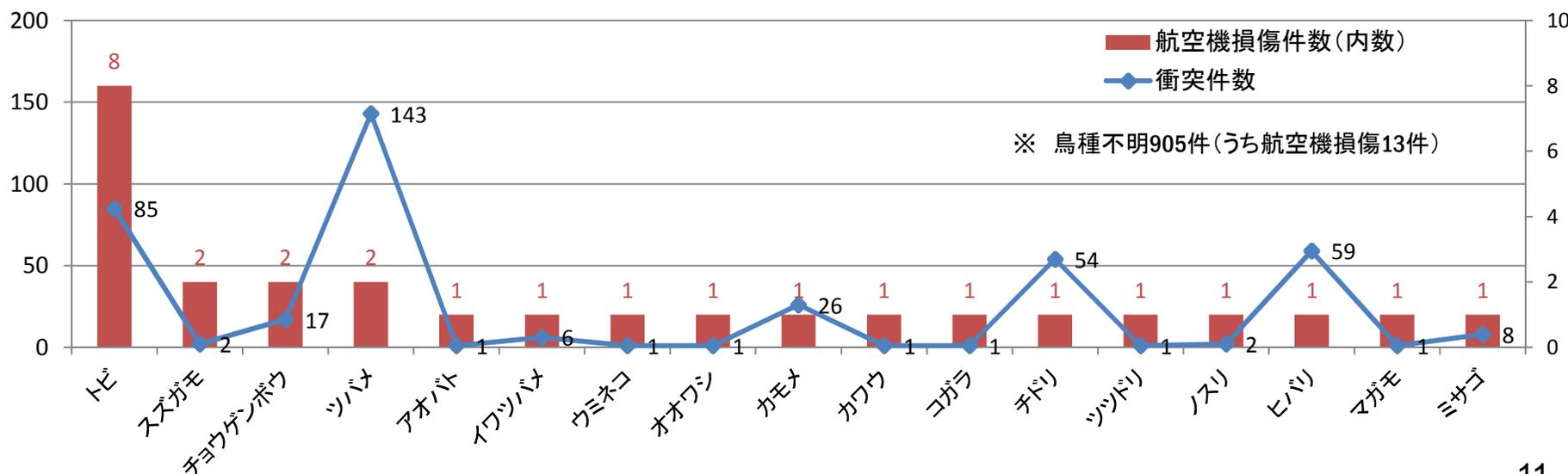
(衝突件数)



(その他科目) ヒヨドリ科3、ヒタキ科3、ツバメチドリ科3、キジ科2、セッカ科2、アトリ科1、フクロウ科1、ウ科1、カッコウ科1、シジュウカラ科1、ネズミ科1、ホオジロ科1、ミズナギドリ科1、ムシクイ科1、哺乳綱1

(衝突件数)

(損傷件数)



※ 鳥種は運航者、機長により報告、または空港管理者により補完されたもの

衝突鳥種の季節別/時間帯別内訳(2016年)

航空機損傷事案(40件)

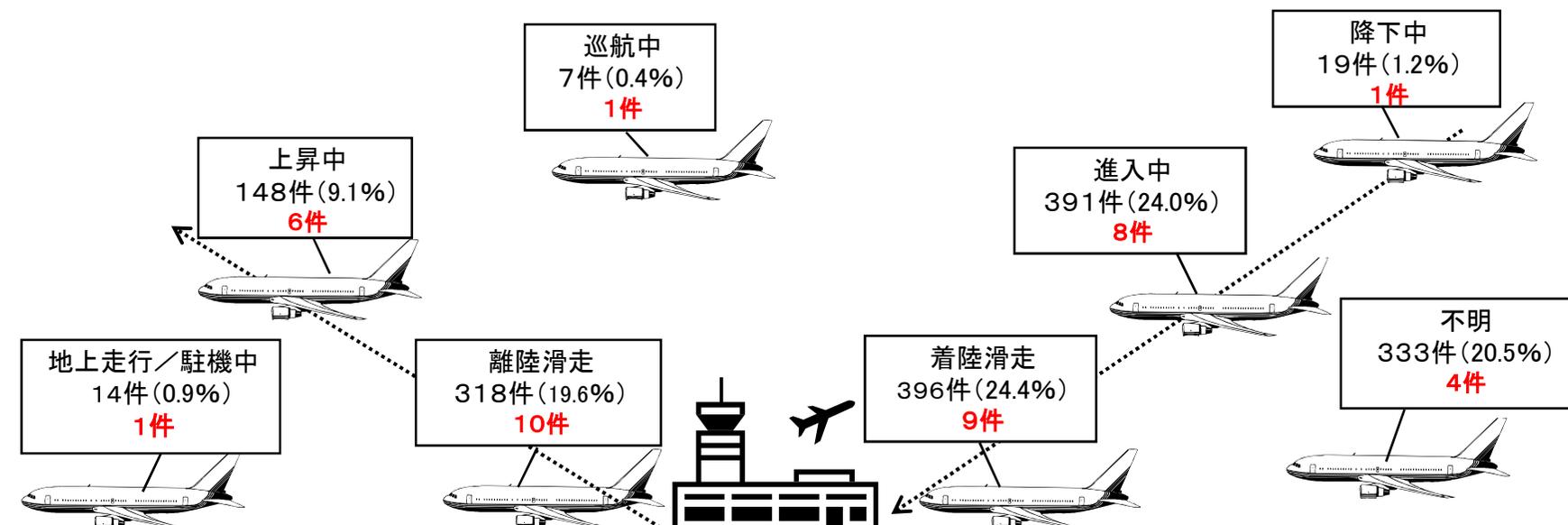
分類	鳥種	季節別 航空機損傷件数					時間帯別 航空機損傷件数					
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	計	薄明	昼間	薄暮	夜間	不明	計
カモ科	マガモ				1	1					1	1
	スズガモ	1			1	2		1		1		2
ハト科	アオバト				1	1				1		1
ウ科	カワウ				1	1				1		1
カッコウ科	ツツドリ				1	1				1		1
チドリ科	チドリ				1	1		1				1
カモメ科	カモメ	1				1		1				1
	ウミネコ	1				1		1				1
タカ科	ミサゴ	1				1		1				1
	トビ			4	4	8		8				8
	オオワシ	1				1		1				1
	ノスリ			1		1		1				1
ハヤブサ科	チョウゲンボウ			1	1	2		2				2
シジュウカラ科	コガラ			1		1		1				1
ヒバリ科	ヒバリ		1			1					1	1
ツバメ科	ツバメ			1	1	2		2				2
	イワツバメ		1			1				1		1
	不明	2	3	2	6	13		2		9	2	13
	計	7	5	10	18	40	0	22	0	15	3	40

※ 鳥種は運航者、機長により報告、または空港管理者により補完されたもの

※ 2016年(平成28年)度 鳥種特定調査で判明した損傷を及ぼした鳥種(件数)

マガモ	1	スズガモ	1	アオバト	1	カワウ	1
ツツドリ	1	トビ	3	ノスリ	1	イワツバメ	1

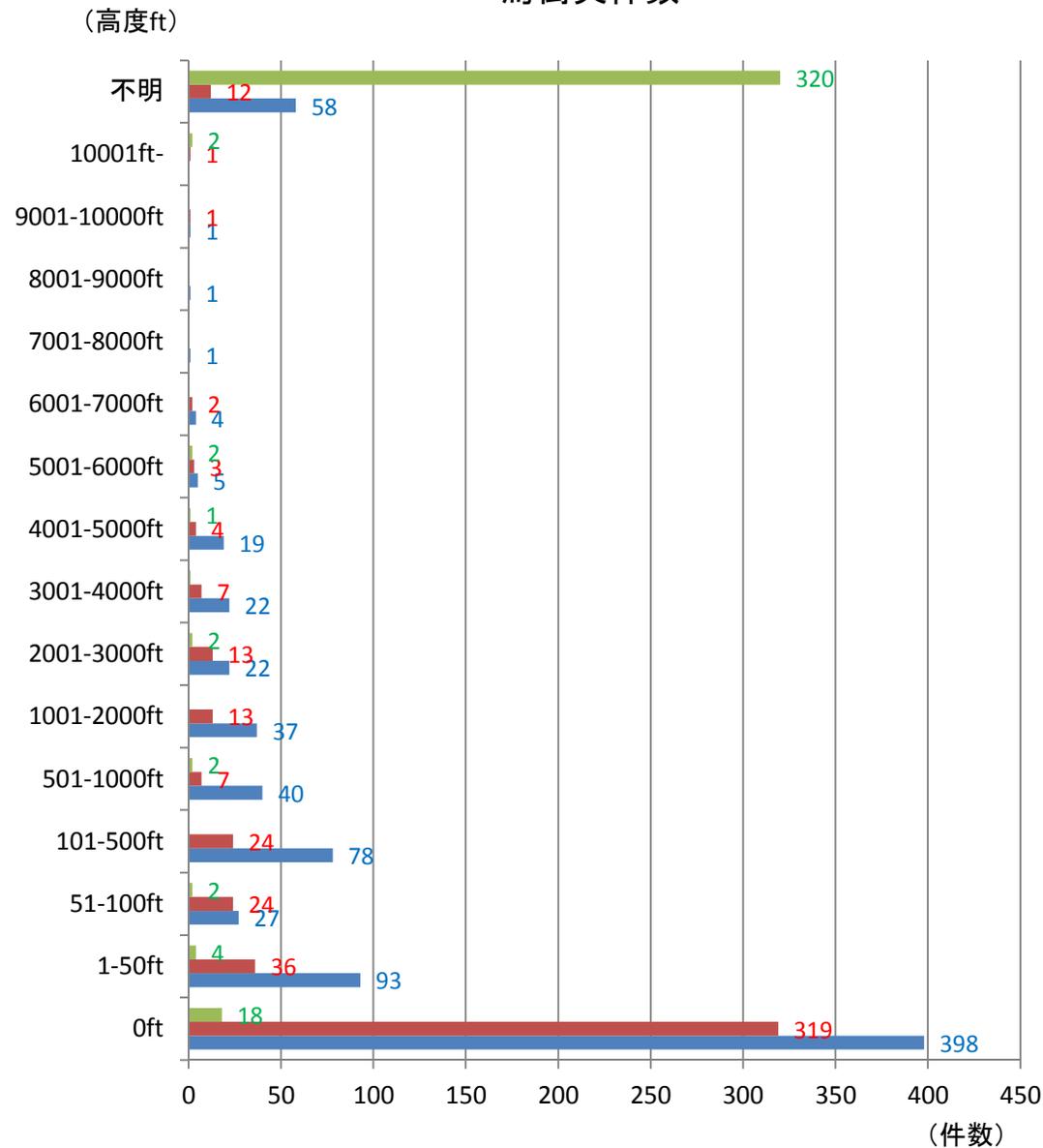
飛行区分別鳥衝突件数(2016年)



飛行区分	衝突件数	割合	損傷件数	割合
降下中	19	1.2%	1	2.5%
進入中	391	24.0%	8	20.0%
着陸滑走	396	24.4%	9	22.5%
離陸滑走	318	19.6%	10	25.0%
上昇中	148	9.1%	6	15.0%
地上走行/駐機中	14	0.9%	1	2.5%
巡航中	7	0.4%	1	2.5%
不明	333	20.5%	4	10.0%
合計	1626	100.0%	40	100.0%

高度／着陸・離陸別鳥衝突件数(2016年)

鳥衝突件数

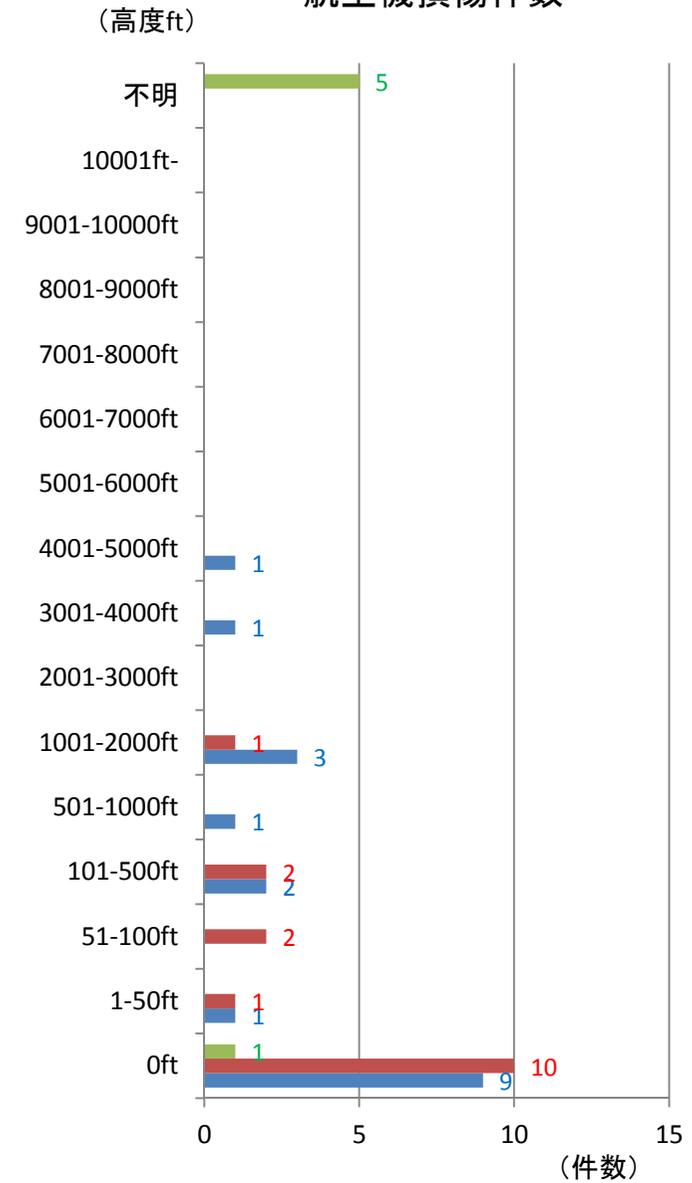


■ その他・不明

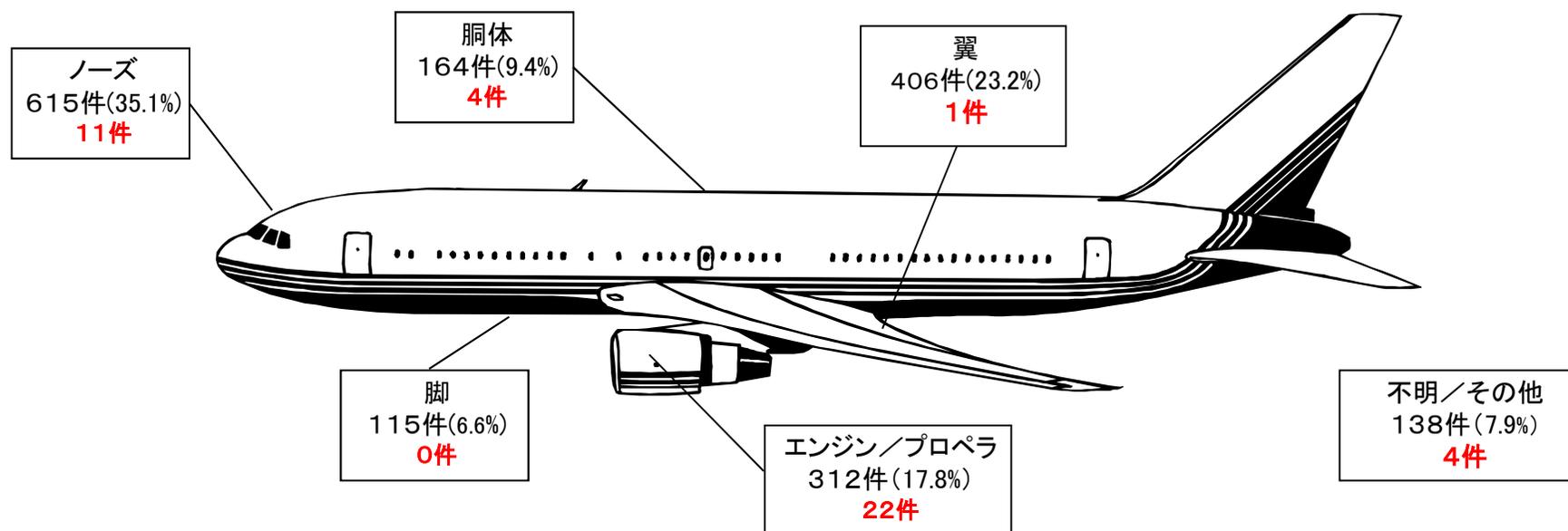
■ 離陸滑走・上昇

■ 降下・進入・着陸滑走

航空機損傷件数



衝突部位／損傷部位別鳥衝突件数(2016年)



飛行区分	衝突件数	割合	損傷件数	割合
ノーズ(ウィンドウ、レドームを含む)	615	35.1%	11	26.2%
胴体(尾部を含む)	164	9.4%	4	9.5%
翼(フラップ、スラット等を含む)	406	23.2%	1	2.4%
エンジン／プロペラ	312	17.8%	22	52.4%
脚	115	6.6%	0	0.0%
不明／その他	138	7.9%	4	9.5%
合計	1750	100.0%	42	100.0%

※ 複数箇所は重複して計上

顕著なバードストライクデータ(2011－2016年)

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
航空事故	0	3	0	0	0	0
計画した飛行の変更 (引き返し・目的地変更)	9	9	24	16	16	22
離陸中止	16	17	31	23	18	15
進入・着陸復行	5	5	7	1	5	2
鳥衝突による 航空機損傷事案	59	48	66	63	45	40
鳥衝突件数	1,599	1,710	1,903	1,967	1,769	1,626
ニアミス件数	344	512	540	639	638	627
離着陸回数	2,080,552	2,244,264	2,351,970	2,434,978	2,471,586	2,479,234

※本データは、運航者又は機長からの鳥衝突報告に基づきとりまとめたデータである。鳥衝突や鳥とのニアミスに起因したものである。(2009年7月分以降は、国内定期航空運送事業者以外からの鳥衝突報告を含む。)

※「航空事故」とは、航空法第76条に定められている「航空機の墜落、衝突又は火災」、「航空機による人の死傷又は物件の損壊」、「航空機内にある者の死亡(自然死等を除く)又は行方不明」、「航行中の航空機の損傷」をいう。